

岐阜県生活技術研究所では、  
快適な生活空間の創出と地域産業振興のために  
新材料・新製品の研究と技術支援を行っています。

- 令和8年度研究テーマのご紹介
- 技術支援業務のご案内
- 2026飛騨の家具®フェスティバル
- コラム：「なじむ」とは？

## 令和8年度研究テーマのご紹介 | 新規5テーマがスタート!!

NEW!!

### ● 県産広葉樹の特徴を生かした家具・内装材に関する研究

飛騨地域産広葉樹材を中心に様々な物性評価を行い、  
樹種特性に見合った適材適所での利活用を目指します。(R8-10年度)

### ● 木材の品質と意匠の両立を目指した選別自動化に関する研究

AI等のデジタル技術を活用することで、職人に頼っている  
幅はぎ材の組み合わせ工程の最適化を目指します。(R7-9年度)

### ● 構造解析を用いた椅子設計による効率と自由度の向上に関する研究

家具設計にコンピューターシミュレーションを取り入れることで、  
開発工程の効率化を目指します。(R6-8年度)

NEW!!

### ● 天然系接着剤の開発と環境低負荷な木質材料の開発

脱炭素等の背景を踏まえ、糖類などを主成分とする  
天然系接着剤を開発し、木質材料への適応を目指します。(R8-10年度)

NEW!!

### ● 複雑な形状を有する木材家具の製造に関する研究

5軸CNC加工機の特性を存分に活かした製造手法の確立  
を目指します。(R8-10年度)

NEW!!

### ● 木材表面の凹凸加工による滑り低減床材の開発

木製床材の表面に加工を施すことで、歩いても滑りづらい床材  
の開発を目指します。(R8-10年度)

NEW!!

### ● アルカリ雰囲気におけるオーク材の変色性とその対策

かび汚染により生成したアンモニアガスが、  
オーク突板化粧材の変色に及ぼす影響の解明を目指します。(R8-10年度)

### ● 曲げ木への影響因子の解明

組織構造や色合いなどから経験的に曲げにくいとされる材について、  
実際にどの因子が影響しているかの解明を目指します。(R7-9年度)

### ● 簡易計測による脊柱わん曲の推定と製品評価への応用

椅子に着座した際の脊柱わん曲の状態を推定する手法を開発し、  
座り心地評価の手法の確立を目指します。(R7-9年度)

担当者に聞いた  
研究テーマの押しポイント!!

飛騨の広葉樹のことを  
もっと知ってもらうために。

AI × 匠の技  
木工業界に新たな可能性を提案!?

家具はどこから壊れる?  
見えない負荷を解析で見える化

天然系接着剤の開発を通じて、  
バイオマス資源の有効利用を  
進めていきます。

木製椅子に、これまでない曲線を

ほどよく滑りにくい床の凹凸とは、  
どんなものなのでしょう?

見た目の変色トラブルの原因を、  
科学的に突き止めます。

「曲がりやすい・曲がりにくい」  
何が原因なのでしょう?

見えない背骨を見える化!  
姿勢改善、製品評価、PRに!!

## 技術支援業務のご案内 | お気軽にお問い合わせを!!

### ● 技術支援

木材や家具のお困りごとはありませんか？  
専門の研究者が、**技術的な相談**に応じます！

- ・ 来所や電話等でお気軽にご相談ください
- ・ 現場へ伺ってのご相談にも応じます
- ・ 解決困難な、もしくは緊急性の高い課題は集中的に支援します

### ● 受託研究・共同研究 (一部有料)

#### ✓ **こんな研究してほしい**

#### ✓ **一緒に研究したい**

そんなご要望にお応えします！

委託を受け(受託研究)、もしくは契約締結によって(共同研究)、研究を行います。

### ● 人材育成 (一部有料)

- ・ 企業で働く方々を対象に、専門的な知識習得のための**研修や講演会を開催**します！
- ・ **研修生の受け入れ**を行い、当所の技術や設備を活用した人材育成を行います！

### ● 依頼試験 (有料)

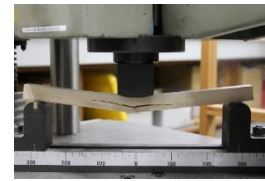
試験や分析を行い、成績書を発行します。

#### 試験項目の例

昨年度実績 **2184** 件



家具の強度試験機



木質材料の物性試験

### ● 開放試験室 (有料)

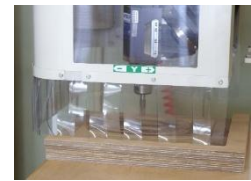
設備や機器の開放利用を行っています。

#### 新規開放機器

昨年度実績 **1193** 件



アーム式3Dスキャナ



木工用5軸CNC加工機

※今年度料金を一部改定しました。詳しくはお問い合わせください。

## 2026飛騨の家具®フェスティバル | 6月開催!!

飛騨の家具メーカーの各社ブースの他、トークショーなど  
様々なイベントを開催！

当所もブースを出展し、昨年度の研究成果を展示します!!

日付 2026年6月17日(水)~6月21日(日)

時間 午前9時30分~午後5時(21日は16時まで)

会場 飛騨・世界生活文化センター



昨年の生活研ブースの様子

### コラム: 「なじむ」とは? ~感性工学の視点から~

当所では木工産業への技術支援として、ひとの感性に着目した感性工学分野の研究を行っています。本コラムでは、この感性工学の視点から、日常の中に潜む様々な「感性的なキーワード」を掘り下げ、お伝えしていきます。

今回のテーマは、「なじむ」という言葉についてです。「なじむ」と聞くと、「職場になじむ」、「幼なじみ」など、「ひと」と「ひと」との関係性を考える方が多いかもしれません。しかし、なじみが生じるのは、人間関係の中だけでなく、例えば当所が扱う木材製品などは、長年の使用によってなじむといわれます。このように、「ひと」と「もの」との関係性の中での「なじむ」について、似た意味を持つ「慣れる」という言葉との違いを考えてみます。

「慣れる」という言葉を使う場合、

主語 対象  
「ひと」が「もの」に**慣れる**

と表現できます。この際、ひとが主語、ものが対象となります。つまり「慣れる」とは、「ひと」から「もの」へのアプローチだと考えることができます。

一方、「なじむ」という言葉を使う場合、

主語 対象  
「もの」が「ひと」に**なじむ**

と表現できます。この際、「慣れる」とは逆で、ものが主語、ひとが対象となります。つまり、「なじむ」とは、「もの」から「ひと」へのアプローチだと考えることができます。

このように、ものを使用する状況を考えてみると、ひとが変化していく側面と、ものが変化していく側面が想定できます。そして、木材のように使用によって経年変化していくものは、「もの」から「ひと」へのアプローチとして「なじむ」と感じられるのではないのでしょうか。これ以外にも「なじむ」の形は様々ですが、解明できれば、新たな付加価値の創出に繋がると考えられます。

## 生活研通信 No. 88

発行: 岐阜県生活技術研究所 2026年5月

〒506-0058 岐阜県高山市山田町1554

TEL 0577-33-5252 E-mail info@life.rd.pref.gifu.jp

FAX 0577-33-0747 URL www.life.rd.pref.gifu.lg.jp

当所では、メール情報サービス「Hit-news」により、様々な情報をお送りしています。  
配信希望の方は、件名を「Hit-news配信希望」として、上記メールアドレスへご連絡ください。